

令和7年8月のキッズクラブのご案内

要予約 『園庭&キッズクラブのお部屋開放日』に参加しよう

- ☀️ 妙高こども園には楽しい遊具や知育おもちゃ、絵本がたくさんあります。
- ★ 親子で自由に遊んでいただけます。皆さんで誘い合って、ぜひお越し下さい。
- ・ 開催日時…8月4日(月) 午前10時30分～11時30分
- ※ 前日までに予約して下さい。

要予約 『乳幼児期の歯の健康教室』に参加しよう

- ☀️ 小児歯科専門講師の先生をお迎えして『乳幼児期の歯の健康教室』を開催します。
- ☀️ 「虫歯」「乳歯と永久歯」「普段歯医者さんではなかなか聞きにくい事」「お子さんの歯の心配事」等、わかりやすくお話しして下さい。
- ・ 開催日時…8月7日(木) 午前10時30分～11時30分
- ・ 場所…妙高こども園(2F ライブラリー)
- ・ 講師…たなせこどもデンタルクリニック院長 棚瀬精三 先生
- ※ 参加をご希望の方は8月1日(金)までにお申し込み下さい。
- ※ 講演中は職員が託児を行います。お子さんと一緒に講演を聞いていただくことも可能です。
- ※ 講師にご質問がある場合は、お申し込み時にお知らせ下さい。

要予約 『8月生まれのお友だちのお誕生会』 『園庭&キッズクラブのお部屋開放日』

- ☀️ 園のお友だちと一緒に遊戯室でお祝いしましょう。
- ☀️ プレゼントはアンパンマンの手作りフォトカードと記念写真、キラキラの冠です。
- ・ 開催日時…8月28日(木) 午前10時15分開始
- ・ 対象…キッズクラブに登録されている8月生まれのお子さん。
- ※ 参加をご希望の方は8月25日(月)までにお申し込み下さい。
- ※ 『園庭&キッズクラブのお部屋開放日』のみの参加も可能です。

要予約 『親子で楽しむぴよちゃんタイム』に参加しよう

- ☀️ 外部講師を招き、親子でいろいろな遊びを楽しみながら・・・
- ① 興味の芽生えを育みます ② 見えない学び力を育てます ③ 自己肯定感と自立心を育てます
- ・ 開催日時…8月25日(月) 午前10時30分～11時30分
- ※ 参加をご希望の方は8月18日(月)までにお申し込み下さい。
- ※ 詳細は別紙『親子で楽しむぴよちゃんタイム』のお知らせをご覧ください。

参加予約は
妙高こども園(電話)
65-3210
または
妙高こども園キッズクラブ
LINE公式アカウント
でお申し込み下さい!!!

下記のQRコードで登録を
お願いします



@627veuv



♡ 子育て相談について ♡

妙高こども園では、随時
子育て相談を受け付けてい
ます。子育てで相談したい
ことなどがありましたら、
お気軽にご連絡ください。
※ 電話…65-3210
※ LINE 公式アカウントでも
OKです。

子育てワンポイント —自分にも!子どもにも!ほめ上手になろう—

- ★ 子育てを頑張りすぎてはいませんか?
- ★ 嫌なことがあった時に過剰に落ち込んだり、自分を責めたりしていませんか?
- ★ 安定した気持ちで過ごしていますか?

毎日続く子育てや家事。「みんなやっていること」「できて当たり前」と思われがちですが、実は決して当たり前ではありません。家族が笑顔で過ごせるように支えているお母さんの姿は本当にすばらしく、胸を張って誇ってもいいものです。

◆ 自己尊重感を大切に ◆

『自己尊重感(セルフレスペクト)』とは・・・
何かができたから自分に価値があると思うのではなく、たとえ失敗しても、完璧じゃなくても、ありのままの自分を認めてあげる気持ちのことです。
「今日も頑張ったね」「本当にえらいね」そんな言葉を自分自身に向けてあげましょう。お母さんが自分を大切にすることで、その優しい気持ちは自然と子どもに伝わり、家庭の中に少しずつうれしい変化が生まれます

うれしい変化とは・・・

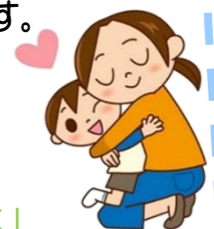
- ① 子どもの表情が柔らかくなる
お母さんの安心した気持ちが伝わって、子どももリラックスして過ごせるようになります。
- ② ちょっとしたことでも「ありがとう」や「大好き」などが言えるようになる
気持ちに余裕ができると、小さな喜びや感謝の気持ちを素直に言葉にできるようになります。
- ③ お互いの気持ちに気づけるようになる
イライラや不安を感じたときでも、「どうしたのかな?」と相手の気持ちを想像する力が育ちます。
- ④ 家の中にあたたかい会話がふえる
ほめる言葉やねぎらいの言葉が自然とふえて、会話の中に優しさがあふれます。
- ⑤ お母さんの笑顔がふえる
自分に優しくなると、表情にも余裕が生まれ、自然と笑顔の時間がふえます。それが子どもにとって一番の安心につながります。

◆ 子どもにも!ほめ上手になろう ◆

子どもも、大人と同じように、「認められること」で自信を育てます。でも、ただ「すごいね」「えらいね」だけではなく、『どうすごいか』『どこがよかったのか』を具体的に伝えることが大切です。
たとえば・・・

- ① 「お片付けしてくれて助かったよ」「ありがとう」
- ② 「最後まであきらめなかったね」「頑張ったね」
- ③ 「自分からごめんねが言えて、すごいなって思ったよ」

このように、行動や気持ちを言葉で見える化して伝えることが、子どもの心に深く届きます。それは自分を大切に『自己肯定感』を育てる大きな力になります。



「自己肯定感」とは?
「ありのままの自分に価値がある」と思える気持ちのことです。できなくても、失敗しても、今の自分でいいんだと思える、心の土台です。